



狛江市立狛江第五小学校だより 《学校の教育目標》 明るい子 考える子 強い子

# がくとう

令和4年1月11日発行  
校長 伊藤 栄司  
1月号 No. 9

## まちづくりは人づくりから

校長 伊藤 栄司

### 『天秤や 京江戸かけて 千代の春』 松尾芭蕉

寅(とら)年を迎えました。新年おめでとうございます。年頭にあたり、子供たち、保護者の皆様、地域の皆様にとって、素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。今年は、干支でいうと壬寅(みずのえとら)となり、「厳しい冬を超えて、草木が芽吹き始め新しい成長の礎になる」年だそうです。長く続くコロナ禍から抜け出すことができるような1年になることを願っています。

さて、冒頭の俳句は松尾芭蕉が33歳ころ江戸で詠んだ一句です。「京都と江戸を天秤にかけてみるとどちらが栄えているとも言い難いほど賑わっている。本当にめでたい新春です。」と訳してみました。当時の大都市、京都と江戸を天秤にかけてしまうダイナミックさと、新年を迎えた喜びが伝わってきます。

### 番組小学校

近代小学校が作られたのは明治5年の学制公布からと言われ、当時からある都内の小学校は今年、150周年を迎えます。しかし、京都では学制公布から3年も前の明治2年に地域住民が中心となり、全ての子供が通える日本初の学区制小学校「番組小学校」をつくっていました。しかも、半年で64校にも広がり、京都全体の教育を担っていたそうです。

### 竈金(かまど金)の徴収

明治維新により政治と経済の中心が京都から東京に移り、衰退に向かう京都を復興するために立ち上げた地域活性化プログラムの一つが番組小学校でした。自治体組織である「町組」に一つ学校をつくったことから〇番組(〇には数字が入る)と呼んでいました。

学校の建設費は、京都府や豪商の寄付で賄っていたようですが、運営費は全て竈金と呼ばれる出資金を集めました。子供の有無にかかわらず、竈(かまど)がある家から、金1分(現在の2500円程度)出してもらい運営に充てていました。地域の方で子供たちを育てていこうとする熱い思いが伝わってきます。

番組小学校には京都の復興を担うコミュニティーセンターとしての役割もあり、交番や消防署、戸籍管理など、今の小学校にはない機能があり校舎には火の見やぐらまであったようです。

### 時代は変わっても

近代教育の始まりを天秤にかけると京都に軍配が上がりそうですが、地域の未来を子供に託す気持ちは東西変わりません。今年、150周年を迎える狛江第一小学校も地域の方々の寄付によってつくられました。「まちづくりは人づくり」の強い願いから近代小学校は誕生しました。

時代は変わっても地域と学校の繋がりは深く、今でも学校のために惜しみなく協力を申し出てくださいる地域の方々に支えられています。新年を迎え、今年も地域や保護者と共に心豊かな五小の子供たちを育てていきたいと誓ったお正月でした。

## 【1月の予定】

|                   |                          |                |
|-------------------|--------------------------|----------------|
| 10日(月)成人の日 冬季休業終了 | 18日(火)発育測定(1,2) 絵手紙教室(3) | 24日(月)クラブ活動    |
| 11日(火)D時程 始業式     | 社会科見学(6)                 | 25日(火)避難訓練     |
| 12日(水)給食開始        | 20日(木)発育測定(3,4)          | 28日(金)書初め展終了   |
| 17日(月)あいさつ運動開始    | 21日(金)書初め展開始 発育測定(5,6)   | アウトリーチコンサート(4) |
| 安全指導日             | あいさつ運動終了                 | 31日(月)クラブ活動    |
| 委員会活動             | 22日(土)学校公開日 道徳授業地区公開講座   | 読書活動開始         |

### 1月の生活目標：「気持ちよくあいさつをしよう」

冬休みが終わり、3学期が始まりました。新年を迎えると新しい気持ちになります。さらに、毎朝のあいさつを気持ちよくしようと意識することで、学習に前向きに取り組むきっかけにもなります。毎日のあいさつは、人の心と心をつなぐコミュニケーションです。相手を思いあいさつする姿勢は、相手との良好な人間関係を築くだけでなく、自分の心や体も動かして、明るい気持ちにしてくれます。

笑顔で、明るい声で、相手の目を見て「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」だけでなく、心のこもった「ありがとう」が自然に言えると、よりよい人間関係が広がっていきます。ご家庭でも、気持ちよいあいさつができるようにお声かけください。  
(生活指導委員会：一寸木 瞳)



## 6年生 今年の抱負

今年度、卒業する6年生が、中学校へ進学することや将来の夢を見据えて今年の抱負を書きました。

- 1組
  - ・人に思いやりをもてる人になる。(S.E)
  - ・卒業に向けて勉強や習い事をがんばりたい。(S.M)
  - ・健康第一！楽しく遊ぶ。(H.M)
  - ・諦めずにチャンスをつかむ。(T.H)
  - ・何事も自分で判断する人になる。(M.T)
- 2組
  - ・中学生になったら、勉強をやりながら部活も頑張る。(M.S)
  - ・中学生になっても友達を大切にしながら生活していく。(I.I)
  - ・一つ一つのことに努力する。(T.Y)
  - ・みんなから慕ってもらえる中学生になりたい。(S.R)
  - ・環境にやさしい生活を心掛けたい。(S.R)
- 3組
  - ・何事にも進んで取り組む。(I.H)
  - ・選手になるために、水泳を続ける。(K.S)
  - ・将来のために、勉強をたくさんする。(K.R)
  - ・友達と最後まで、仲良くする。(S.R)
  - ・最後まで楽しむ。(K.M)

